

10月20日はリサイクルの日です

「10がひとまわり、20がふたまわり」という語呂合わせで、日本リサイクルネットワーク会議が平成2年に制定しました。この記念日が発展して、毎年10月を「3R推進月間」と定め、様々な普及啓発活動を実施しています。3R（スリーアール・さんあーる）とは、Reduce（リデュース）、Reuse（リユース）、Recycle（リサイクル）の総称です。

10月30日は食品ロス削減の日です

令和元年に施行された、食品ロスの削減の推進に関する法律により制定された「食品ロス削減の日」は、松本市が発祥の「残さず食べよう！30・10運動」に由来するものです。

30・10(さんまるいちまる)運動とは、宴会や会食で、「最初の30分間と最後の10分間はお料理を楽しむことで食べ残しを減らしましょう」という運動です。

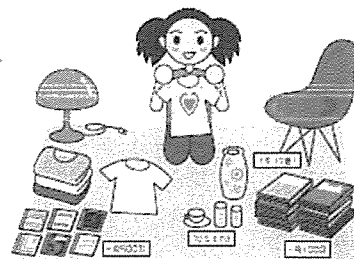
① Reduce (リデュース) …… ごみになるものを減らす

- 買いものときはエコバッグを持っていく。
- 大量たいりょうにものを買わない。
- 食べきれだけの食品を買おう。
- 詰め替えつめかできる商品を買おう。



② Reuse (リユース) …… 捨てずにまた使う

- まわりの友だちなど必要ひつようとしている人にゆずる。
- フリーマーケットやリサイクルショップを活用しよう！



③ Recycle (リサイクル) …… もう一度資源しげんとして生かす

- ごみから資源しげんをきちんと分別ぶんべつして出そう！
- 再生品さいせいひんやエコマークの商品えろを選ぼう！





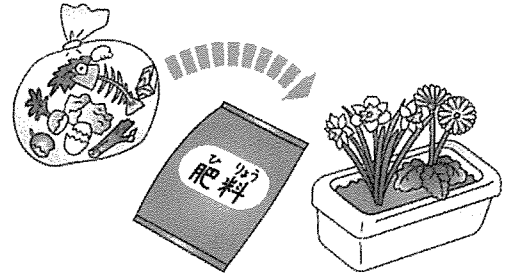
みんなで考えよう、ごみを少なくする工夫

ポイント

1

ごみ減量のために「生ごみ・紙類」は分別しよう!

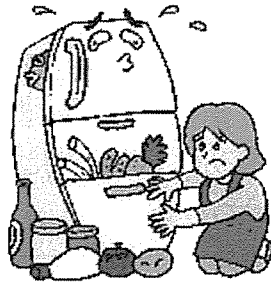
生ごみや紙類はもえるごみとして出さずに、分別することで資源として再利用することができるよ。生ごみは肥料に、紙類は再生紙にリサイクルされます。



ポイント

2

買いすぎない! 買ったものは使いきる



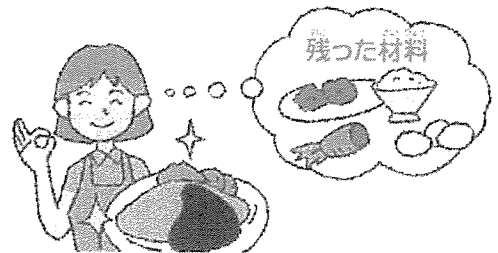
余分な食品を買いすぎると、使い切れずに賞味期限が切れてムダになってしまったり、冷蔵庫にためこみすぎること余分な電気代がかかったりしてしまうよ。

ポイント

3

もったいない。作った料理は全部食べる

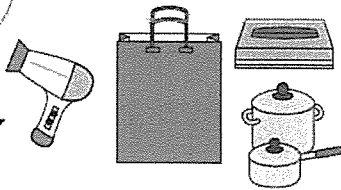
必要な量だけ作った料理は、残さずに全部食べよう。残ってしまったら冷凍パックなどで上手に保存しよう。



ポイント

4

もえるごみに出してはいけないもの



使えなくなった電気製品などの「もえないごみ」、
「生ごみ」、お菓子の箱などの「紙類」、カップ麺の容器
などの「プラスチック製容器包装」は必ず分別しよう!

木曾クリーンセンターへ社会科見学に訪れる、小学4年生に配布しているパンフレットから抜粋しました。

引き続き、リサイクルの推進によるごみの減量にご理解・ご協力をよろしくお願い致します。